

老いのリハーサル

「お年寄りほどいい俳優はいない」—そんな実感をもとに、岡手で俳優／介護福祉士として活動する菅原直樹さん。現在も90歳を超える看板俳優“おかじい”と共に公演を行っています。今回は、三重で3回シリーズの演劇ワークショップ「老いのリハーサル」を開催。これまでの人生経験を活かして、俳優として舞台の上で輝きませんか。



菅原さんと“おかじい”

演劇活動を通じて、老い・ボケ・死の豊かな世界を表現して、老若男女が少しでも生きやすく思える社会を目指します。超高齢社会をゆるゆると生き抜くための実践的な演劇ワークショップです。演劇経験は問いません。ぜひお気軽にご参加ください。

菅原直樹



講師：菅原直樹
(奈義町アート・デザイン・ディレクター)

「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰。俳優、介護福祉士。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。2012年より、家族と共に岡山に移住。介護と演劇の相性の良さを実感し、地域における介護と演劇のあり方を模索している。OiBokkeShiの活動に密着したドキュメンタリー番組「よみちにひはくれない〜若き“俳優介護士”の挑戦〜」(岡山放送 OHK)が第24回 FNS ドキュメンタリー大賞で優秀賞を受賞。2017年には、その活動がNHK「こころの時代」にも取り上げられる。

■「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクトとは

三重県文化会館では、2017年より、岡手で介護に演技を取り入れたワークショップや、高齢者とともに演劇をつくる活動を行っている俳優／介護福祉士の菅原直樹さんをお迎えし、3年間のアートプロジェクトを実施しています。2017年前期は「介護を楽しむ」をテーマに、県内の介護施設や病院、介護福祉コースのある大学、介護家族の会でワークショップを開催しました。後期は、老若男女さまざまな世代の皆さんと、演劇を通して、もう一つのテーマ「明るく老いる」について考えます。また、2年目以降はこれらの活動を記録・調査したレポートの発行、演劇作品の製作にも取り組んでいきます。

■主催 三重県文化会館 ■お問合せ 三重県文化会館 TEL：059-233-1100 (10:00～19:00 / 月曜または月祝翌平日休館)

■日程／会場

第1回 2017年 **12月23日(土)**
三重県生涯学習センター3階スタジオ

第2回 2018年 **1月13日(土)**
三重県生涯学習センター3階スタジオ

第3回 2018年 **2月3日(土)**
三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」2階セミナー室B

各回 **[A] 13:00～15:30 / [B] 16:30～19:00**

※時間帯は **[A]** または **[B]** のどちらかをお選びください。
申込締切後調整の上、いずれかご参加いただく時間帯をご連絡させていただきます。

※会場はいずれも三重県総合文化センター内です。
(津市一身田上津部田 1234)

■対象 年齢不問。シニア大歓迎。
上記の日程に3回連続でご参加いただける方
老い・ボケ・死をテーマにした演劇に携わってみたい方

■定員 **[A] [B]** とも各15名

■料金 3,000円 (3回通し)

■申込方法 以下のいずれかの方法でお申込みください。(先着順)

[FAX] 059-233-1106

[郵送] 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234
三重県文化会館「老いのリハーサル」係宛

[窓口・電話] 三重県文化会館チケットカウンター
TEL:059-233-1122 (10:00～19:00)

[WEB] <http://www.center-mie.or.jp/bunka/invite>

■申込締切 **12月5日(火) 必着**

※定員に達した場合は、その時点で受付を終了させていただきます。

「老いのリハーサル」申込用紙

受付日

/

ふりがな		参加希望時間帯	[A]・[B]・[A][B] どちらでも可
お名前		FAX 番号	
お電話番号			
ご住所	〒		
メールアドレス			

ご記入いただいた個人情報は、講座に関する連絡のために使用させていただきます。なお、お預かりした個人情報は個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。

【個人情報に関するお問合せ先】公益財団法人三重県文化振興事業団総務部 TEL:059-233-1103